年度末報告書(資金分配団体)

● 提 出 日 : 2023年4月26日

● 事 業 名 : 沖縄シングルマザー支援の活躍推進事業基盤構築事業

● 資金分配団体 : 公益財団法人 オリオンビール奨学財団

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成	現在の指標の達成状況	進捗
			時期		状況*
シングルマザー支援のた	適切な事業	適切な事業資金計画	2024 年	・資金分配団体	2
めの事業費	資金計画	ができている	3月	11月に資金計画の見直し実施。実状に装った資金計画ができた。	
				一方で財団の人員体制が整っていないことで広報活動が未実施	
				のため広告宣伝費の予算が計画通り消化されていない状況。	
				・実行団体	
				概ね各実行団体は事業に見合った資金計画書ができているが、新	
				たな JANPIA システム移行に伴い、資金計画の実施等にいくつか	
				相違点に気づき、個別面時に互いに確認し合い円滑に進んでい	
				る。	
実行団体伴走支援	実行団体の	·活動回数⇒月1回以	2024 年	・毎月1回実行団体と個別面談を開催している。また、『月次報	2
・資金分配団体が実行団体	進捗状況を	上	3月	告書』を各実行団体に提出してもらい活動内容を蓄積している。	
の進捗状況(活動回数、参	確認			・実行団体合同研修	
加人数、支援人数)を確認				1月18日に実施。	

				内容:中間評価の振り返りとその他の組織に求める非資金的支援 について。 今後の予定は事後評価についての研修を6月に行う予定	
・実行団体の現場視察	訪問回数	·各実行団体1回以上	2024 年	・10 月-3 月には実行団体の訪問なし	2
			3月	・実行団体の視察以外	
				⇒2月1日に「若年妊産婦支援のシンポジウム参加	
				アソシアのシェルター事業活動報告等について	
				⇒3月18日「OSP年次報告会」参加	
				レキサスの受益者活動報告等について	

【非資金的支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時	現在の指標の達成状況	進捗
			期		状況*
有識者会議開催	有識者会議	·開催回数 全体	2024 年	・第2回有識者会義開催(2023年2月15日)	2
	・開催回数	で 4 回	3月	・識者 5 名	
	・有識者人数	・有識者人数 7		・オブザーバー2 名	
		名		・実行団体登壇	
				アソシア・レキサス	
				(事業の活動内容	
				実際課題・出口戦力)	
				論点『シングルマザー支援における連携の必要性』	
				第3回有識者会議開催予定(7月)	

シングルマザーの実態に	シングルマザ	・基礎調査1回	2024 年	・本調査 2023 年 2 月に完了(おきぎん経済研究所に依頼)	2
ついての調査	ーの実態把握	·本調査1回(必要	3月	・シングルマザー実態調査(アンケート実施)	
・基礎調査	調査回数	があれば2回)		・支援団体へのヒアリング等	
・本調調査					
広報支援	・製作部数	・製作部数	2024 年	未実施	4
・実行団体活動パンフレッ	・配布部数	・配布部数	3月	現在、委託業者を調整し、広報内容、リリース対象を精査して	
ト作製				2024 年 3 月までに完成予定	
・年次報告会	・実施回数	・年に1回開催	2024 年	未実施	4
	・参加人数		3月	最終年度に実施予定	
資金分配団体の持続可能	・人数	・4名	2024 年	JANPIA 事業終了までに確保予定(現在本社HPにて募集中)	3
な体制の構築			3月		
・人員体制の構築					
・出口戦略の構築	・会議回数	・会議回数⇒4回	2024 年	JANPIA 事業終了までに	4
		(数字の根拠 出	3月	出口戦略の中身を本社と検討	
		口戦略を有識者会			
		議で扱うので)			
・企業や関係団体の賛同を	・コンタクト		2024 年	・企業外訪問	3
募る	をとった数		3月	オリオンビール関係企業(南天会) 5 社にアプローチ	
				・行政の訪問1回	
				沖縄県子ども生活福祉部:子ども未来政策課	
				若年妊産婦支援について情報交換	

^{*}進捗状況:1計画より進んでいる、2計画どおり進んでいる、3計画より遅れている、4その他

(2)	事業進捗	(艮	日古	ス	鞀	#
~		V I 	=1 7	~,	-HX	$\overline{}$

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み

2.概ね達成の見込み

2.アウトカムの状況

A:変更項目

☑変更なし □短期アウトカムの内容 □短期アウトカムの表現 □短期アウトカムの指標 □アウトカムの目標値

6.(任意)非資金的支援の活動に関する報告

- ・7月に第二回有識者会議を開催、実行団体2団体が登壇することによって、識者に実行団体の活動を知ってもらういい機会になった。 また、その中で県外のシングルマザー支援団体と当財団との協働についても前向きな意向をいただいています。
- ・実行団体が外部の評価アドバイザーから指導をうけることによって、報告書を作成する際、指標の整合性とること、あいまいな表現をさけることを意識した報告書を作成することができた。
- ・合同研修を行うことによって、実行団体同士のコミュニケーションを図った。

② 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

□自団体のウェブサイトで表示している □広報制作物に表示している

☑報告書に表示している □イベント実施時に表示している □その他

→「その他」を選択した場合は記載してください(自由記述):

2. 広報

1.メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)

2.広報制作物等

3.報告書等

- ·第2回有識者会議報告書
- · 本調査報告書
- 4.イベント開催等(シンポジウム、フォーラム等)
- ·第2回有識者会議(2023年2月15日)

添付資料

活動の写真(画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度)

④規程類の整備に関する報告

1. 規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。

☑全て公開した □一部未公開 □未公開

- →「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日:
- 2. 変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。

☑はい □いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由:

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

<u> </u>	
1.	社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
	☑ はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
2.	内部通報制度は整備されていますか。
	☑ the office of
	→「はい」の場合の設置方法(複数選択可):☑内部に窓口を設置 □外部に窓口を設置 □ JANPIA の窓口を利用
3.	利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
	☑はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
4.	関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
	☑ はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
5.	コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。
	□ din I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
	朝は事務局を中心に、取り組み活動のガバナンスを強化した。監事や公認会計士の支援指導を受けて適宜チェックをいただいておりま
	,人員欠員により組織体制が脆弱なため、2023 年度も監事や公認会計士のチェックを受けることにしたいと思います。(補足:財団事務
	メンバーについては、オリオン社とロイヤルオリオンからの出向者で構成しており、出向元でコンプライアンス研修や法務担当が主催す
るる	研修にも取り組んでおります。)
6.	報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)
	□内部監査を実施 ☑ 外部監査を実施 □実施する予定がない
	→「実施する予定がない」を選択した場合の理由: